



【令和2年4月又は5月を急減月として既に特例改定を受けている場合の記載例】

特 定 時

基準報酬月額変更届

Table with columns: 事業所記号 (1505), 組合員番号 (74), 組合員氏名 (全国太郎), 従前の基準報酬月額 (500), 報酬月額 (算定対象月, 支払基礎日数, 金銭(通貨)によるものの額, 現物によるものの額, 合計), 平均額/修正平均額, 基準報酬 (月額/改定年月, 等級), 備考 (遡及支払額昇(降)給差の月額昇(降)給月). Includes a note '8月に支払った金額を記入'.

郵便番号 100-0000

所在地 東京都千代田区祝田町1-1

名称 八重洲建設株式会社

事業主氏名 取締役社長 夏川 一郎

印

上記のとおり届けます。
令和 △△年 △△月 △△日

全国土木建築国民健康保険組合理事長 様

(注) 1 支払基礎日数については、月給者は報酬計算の基礎となった月の暦日数を、日給者は実際の就労日数を記入してください。
2 備考欄の「遡及支払額」には、算定基礎月内に支払われた通常給以外の報酬を、「昇(降)給差の月額」には、昇(降)給により増(減)額された額の月額を、「昇(降)給月」には、昇(降)給又は遡及分の支払が行われた月を、それぞれの該当の欄に記入してください。短時間労働者に該当する場合は、レを入れてください。